

部局名	総務企画部	所属名	コミュニティ推進課	所属長名	糟谷 龍郎	電 話	483-1151 内線2334
-----	-------	-----	-----------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	4040		事務事業名称	市民活動サポートセンター運営管理事業					短縮コード	経常	4040	臨時	4041
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		八千代市市民活動サポートセンターの設置及び管理に関する条例							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
まちづくりにおける市民活動の役割に対する認識の高まりにあわせ、市民活動団体支援のための環境整備の必要性が指摘されるようになったため、平成１２年度に実態調査を実施、平成１３年度（仮称）市民活動サポートセンター設置検討委員会、平成１４年度（仮称）市民活動サポートセンター設置準備委員会を設置し、支援体制について協議・検討し、それらの提言等をもとに、平成１４年１２月市民活動サポートセンターを開設した。また、平成１８年度に市民活動サポートセンターを現在のゆりのき台５丁目に移設した。市民活動の活性化を図るため、交流の場の提供、事務的な活動の場の提供、情報収集と情報発信の場の提供及び市民活動に関する相談業務なども行い、様々な分野の市民活動の支援を実施している。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱（章）	07	計画の推進のために						
市民活動の重要性が認識され、NPO法の整備・改正や県における支援体制の強化が図られるようになったため、市民も市民活動に関心を持つようになってきている。今後も市民活動が活性化していくことにより、市民活動団体と行政との協働による事業の展開が盛んになっていくと考えられる。					大項目（節）	01	市民主体による自立的な行政経営						
					中 項 目	01	第１章市民参画によるまちづくりの推進						
						02	第２章地域の視点に立った主体的なまちづくりの推進						
					小項目（施策）	02	(2)市民参画体制の充実						
						01	(1)コミュニティ活動の促進						
					細 項 目	01	①参画機会の拡充						
04	④多様な実施主体との連携												
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計 画 事 業 期 間		～			計 画 事 業 費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市民活動団体 成人市民							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成24年度に実際に行ったこと： 市民活動サポートセンター祭りの開催、市民活動団体調査の実施、サポートセンターホームページの運営・ホームページのリニューアル準備、サポートセンターだよりの発行、マネジメント講座の開催、NPOフォーラムの開催、市民活動サポートセンターの管理							
	※平成25年度に計画していること： 市民活動サポートセンター祭りの開催、市民活動団体調査の実施、サポートセンターホームページの運営・ホームページのリニューアル、サポートセンターだよりの発行、マネジメント講座の開催、NPOフォーラムの開催、市民活動サポートセンターの管理							
意図 （何を狙っているのか）	市民活動団体相互の交流及び市民活動の周知が図られること。市民活動に関する情報や知識を得ることができること。市民活動のための場が提供されること。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	2 3 年度	2 4 年度		2 5 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	市民活動団体	団体	107	120	106	120	
	指標 2	成人市民数	人	154, 997	159, 760	155, 267	162, 291	
	指標 3							
活動指標	指標 1	講座，フォーラム開催回数	回	2	2	2	2	
	指標 2	団体交流会開催回数	回	1	1	1	1	
	指標 3	サポートセンター利用者数	人	6, 870	7, 500	6, 393	7, 000	
成果指標	指標 1	講座，フォーラム参加人数	人	117	150	109	150	
	指標 2	団体交流会参加人数	人	5, 200	5, 500	3, 700	4, 500	
	指標 3	フレキシブルスペース等利用人数	人	4, 761	5, 000	4, 283	5, 000	
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード	4040	事務事業名称	市民活動サポートセンター運営管理事業				所属名	コミュニティ推進課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			利用者の利便性の向上を図るため、市民活動サポートセンターの施設管理を含めた事業実施について、中間支援組織的なNPO法人等の公益法人への委託等の検討を行う。また、引き続き、市民活動サポートセンターの利用者である市民活動団体との協働を推進する。現在は、印刷機等の機器や会議室などハード面の利用が主なため、情報提供等ソフト面の充実を図りたい。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
	☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			市民活動団体との協働により、成果を向上することは可能であると考える。経費については、主体を占めているのは人件費や機器賃借料であるため、大幅な削減は難しいと思われる。		
			削 減	不 変	増 加			
	成 果	向 上	☐	☒	☐			
		不 変	☐	☐	☐			
		低 下	☐	☐	☐			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
施設が駅から離れた場所にあることから、不便であるという意見がある。また、駐車場の台数が不足しており、施設の拡充を求める声がある。そのほか、市民活動団体への支援の充実などを求める意見もある。									

所属長コメント	市民活動の更なる支援を行うため、本事業の充実を図っていく。 また、利用者の利便性の向上及びサポートセンター機能の充実を図る観点から、市民活動サポートセンターの運営管理方法の見直しを継続して行っていく。								
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			市民活動サポートセンターの民間委託等に係る課題の解決に努め、施設の運営管理方法の見直しを進めること。					
	☒ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									